

中条町・黒川村任意合併協議会
第 9 回 会 議 議 案 書

日	時	平成 1 6 年 8 月 2 5 日 (水)
		午後 2 時から
会	場	中条町産業文化会館
		多目的ホール

議案第 3 号

新市の名称について

新市の名称について、次のとおり提出する。

平成 16 年 1 月 28 日 提出

中条町・黒川村任意合併協議会
会長 中条町長 熊倉 信夫

新市の名称は「胎内市」「中条市」「櫛形市」「たいない市」「鳥坂市」の名称候補の中から決定する。

平成 年 月 日 確認

中条町・黒川村任意合併協議会

資 料

新市名称候補 （応募数上位５点）

No	市 名	主な命名の意味または理由
1	たいない 胎 内 市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両町村の中央を流れる胎内川は、自然を育み、地域の産業の発展にかかせない存在であり、地域の象徴である。 ・ 胎内スキー場や胎内パークホテルなど全国的な知名度がある。
2	なかじょう 中 条 市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中世奥山荘の時代から今日まで使用され、歴史的由来がはっきりしている。 ・ 駅名や高速道路のインターチェンジ名など生活・産業の面から定着し、親しまれている。
3	くしがた 櫛 形 市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両町村に連なり、「日本で一番小さい山脈」として特徴的な知名度がある。
4	たいない市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「胎内」と同様だが、新鮮さや親しみやすさを考慮し、ひらがなで表記。
5	とっさか 鳥 坂 市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 板額御前が活躍した歴史的にも有名な山であり、両町村の人々が幼少より登山し、親しみがある。

議案第 40 号

財産区の取扱いについて

財産区の取扱いについて、別紙のとおり提出する。

平成 16 年 7 月 14 日 提出

中条町・黒川村任意合併協議会
会長 中条町長 熊倉 信夫

平成 16 年 8 月 25 日 確認

中条町・黒川村任意合併協議会

議案第 41 号

財産区を除く財産及び債務の取扱いについて

財産区を除く財産及び債務の取扱いについて、別紙のとおり提出する。

平成 16 年 7 月 14 日 提出

中条町・黒川村任意合併協議会
会長 中条町長 熊倉 信夫

平成 16 年 8 月 25 日 確認

中条町・黒川村任意合併協議会

議案第 42 号

各種事務事業の取扱いについて

農林水産関係事業に関すること

各種事務事業の取扱い 農林水産関係事業に関することについて、別紙のとおり提出する。

平成 16 年 7 月 14 日 提出

中条町・黒川村任意合併協議会
会長 中条町長 熊倉 信夫

平成 16 年 8 月 25 日 確認

中条町・黒川村任意合併協議会

議案第 43 号

各種事務事業の取扱いについて

商工観光関係事業に関する事

各種事務事業の取扱い 商工観光関係事業に関する事について、別紙のとおり提出する。

平成 16 年 7 月 14 日 提出

中条町・黒川村任意合併協議会
会長 中条町長 熊倉 信夫

平成 16 年 8 月 25 日 確認

中条町・黒川村任意合併協議会

議案第 44 号

使用料・手数料等の取扱い（その５）について

使用料・手数料等の取扱い（その５）について、別紙のとおり提出する。

平成 16 年 7 月 14 日 提出

中条町・黒川村任意合併協議会
会長 中条町長 熊倉 信夫

平成 16 年 8 月 25 日 確認

中条町・黒川村任意合併協議会

議案第 45 号

各種事務事業の取扱いについて

財務に関すること

各種事務事業の取扱い 財務に関することについて、別紙のとおり提出する。

平成 16 年 8 月 25 日 提出

中条町・黒川村任意合併協議会
会長 中条町長 熊倉 信夫

平成 16 年 8 月 25 日 確認

中条町・黒川村任意合併協議会

議案第 4 6 号

中条町・黒川村任意合併協議会の解散について

中条町・黒川村任意合併協議会の解散について、次のとおり提出する。

平成 16 年 8 月 25 日 提出

中条町・黒川村任意合併協議会
会長 中条町長 熊倉 信夫

中条町・黒川村任意合併協議会を法定協議会設置の日をもって解散する。

平成 16 年 8 月 25 日 確認

中条町・黒川村任意合併協議会

法定協議会への移行について

1. 中条町・黒川村任意合併協議会の解散に伴う精算手続きについて

中条町・黒川村任意合併協議会規約第 14 条の規定に基づき、会長であったものが精算する。出納整理等所要の残務処理を行い、会長が決算を行い、その結果を文書により協議会委員であったものに送付する。

2. 法定協議会設置の予定スケジュール

- ・平成 16 年 9 月 7 日（火） 中条町臨時会
- ・平成 16 年 9 月 17 日（金） 黒川村定例会
- ・平成 16 年 9 月 日（ ） 両町村で設置の告示
- ・平成 16 年 9 月 日（ ） 県知事へ設置の届け出

3. 協議会規約

別紙のとおり

4. 設立総会（予定）について

平成 16 年 9 月 30 日（木）第 1 回協議会（設立総会）並びに懇親会

【場 所】 ロイヤル胎内パークホテル
コンベンションホール

【時 間】 協議会 午後 3 時から
懇親会 午後 5 時から

【提出議案】 ・各種規程の制定について
・協議会予算の承認について
・協議会スケジュールについて
・電算システム、条例整備の方針について
・その他

中条町・黒川村合併協議会規約（案）

（協議会の設置）

第1条 新潟県北蒲原郡中条町及び北蒲原郡黒川村（以下「両町村」という。）は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の2第1項及び市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号。以下「法」という。）第3条第1項の規定に基づき、合併協議会を置く。

（協議会の名称）

第2条 この合併協議会は、中条町・黒川村合併協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（協議会の事務）

第3条 協議会は、次に掲げる事務を行う。

- （1）両町村の合併に関する協議
- （2）法第5条の規定に基づく新市建設計画の作成
- （3）その他合併に関し必要な事項

（事務所）

第4条 協議会の事務所は、中条町新和町2番10号中条町役場内に置く。

（組織）

第5条 協議会は、会長、副会長及び委員をもって組織する。

（会長及び副会長）

第6条 会長及び副会長は、両町村の長が協議し、次条第1項の規定により委員となるべき者の中からこれを選任する。

2 会長及び副会長は、非常勤とする。

（委員）

第7条 委員は、次の者（前条第1項の規定により会長及び副会長に選任された者を除く。）をもって充てる。

- （1）両町村の長
- （2）両町村の議会の議長及び両町村の議会の議長が推薦する議員
- （3）両町村の長が推薦する両町村の住民
- （4）両町村の長が協議して定めた学識経験を有する者

2 委員は、非常勤とする。

（会長及び副会長の職務）

第8条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第9条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会議の開催場所及び日時は、会議に付すべき事項とともに、会長があらかじめ副会長及び委員に通知しなければならない。

（会議の運営）

第10条 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、これを開くことができない。

2 会議の議長は、会長が務める。

3 会議の議事その他会議の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮り別に定める。

（関係職員等の出席）

第11条 会長は、必要に応じて両町村の職員等を会議に出席させ、説明又は助言を求めることができる。

(小委員会)

第12条 協議会は、その事務の一部について調査、審議等を行うため小委員会を置くことができる。

2 小委員会の組織、運営その他必要な事項は、会長が会議に諮り別に定める。

(幹事会、専門部会及び分科会)

第13条 協議会の円滑な運営を図り、協議会に提案する必要な事項について協議又は調整するため、協議会に幹事会、専門部会及び分科会を置く。

2 幹事会、専門部会及び分科会の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第14条 協議会の事務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局職員)

第15条 事務局の職員は、両町村の長が定めた者をもって充てる。

(経費の負担)

第16条 協議会に要する経費は、両町村の長が協議して定めた額を両町村が負担する。

2 両町村は、前項の規定による負担金を年度開始後速やかに協議会に納付しなければならない。

(監査)

第17条 協議会の出納の監査は、両町村の代表監査委員に委嘱して行う。

2 監査委員は、監査の結果を会長及び協議会に報告しなければならない。

(財務に関する事項)

第18条 協議会の予算の編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(報償費及び費用弁償)

第19条 協議会の会長、副会長、委員及び監査委員は、報償費及びその職務を行うために要する費用弁償を受けることができる。

2 前項に定める報償費及び費用弁償の額並びに支給方法等については、会長が別に定める。

(協議会解散の場合の措置)

第20条 協議会が解散した場合においては、協議会の収支は解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(補則)

第21条 この規約に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この規約は、告示の日から施行する。

2 協議会が設けられた年度の予算に関しては、第16条第2項中「年度開始後」とあるのは「協議会の予算成立後」と読み替えるものとする。

中条町・黒川村任意合併協議会のこれまでの経過

期 日	内 容
12月25日	第1回中条町・黒川村任意合併協議会（設立総会） 任意協議会規約について ・中条町・黒川村任意合併協議会規約について制定したことを報告。 役員の選出について ・会長に熊倉中条町長、副会長に布川黒川村長、監事に水澤中条町議会議長、小野黒川村議会議長の選出を報告。 各種規程について ・協議会運営規程等について承認。 平成15年度任意協議会事業計画について ・協議会事業として、住民への情報提供と新市将来構想の策定等を行うことを承認。 平成15年度任意協議会予算について ・歳入歳出それぞれ925万1千円とすることを承認。 協議会だより第1号発行
平成16年 1月 1日	事務局9名体制 ・中条町職員2名、黒川村職員2名を追加
1月7日～ 1月9日	行政制度調整項目打ち合わせ
1月15日	任意協議会ホームページ開設 第1回幹事会 第1回委員勉強会
1月21日	第2回幹事会
1月28日	第2回中条町・黒川村任意合併協議会 行政制度調整について ・行政制度調整方針を承認。 新市建設計画について ・新市建設計画策定方針を承認。 ・策定にかかる基礎調査（まちづくりアンケート）の実施を承認。 基本項目の確認について ・合併の方式は新設（対等）。 ・合併の期日は合併特例法の改正を踏まえ、平成17年秋ごろを目途とする。 ・新市の名称は公募とする。 ・新市の事務所の位置は、中条町役場を本庁とし、黒川村役場は支所とする。
1月30日～ 2月13日	新市建設計画基礎調査(まちづくりアンケート)を実施 【対象：両町村在住、16歳以上、3,000人(抽出)】
2月13日	協議会だより第2号発行 第3回幹事会
2月18日	第2回委員勉強会
2月20日	第4回幹事会
2月26日	第3回中条町・黒川村任意合併協議会 新市名称について ・募集要綱を提案。 行政制度調整について ・地方税の取扱い、議会議員の定数及び任期の取扱いを協議。 合併重点支援地域指定を要望（県知事申請）
3月 4日	両町村が合併重点支援地域に指定される

期 日	内 容
3月12日	協議会だより第3号発行 第5回幹事会
3月17日	第6回幹事会
3月18日	市町村合併支援道路整備事業要望を提出 ・樽ヶ橋長政線歩道設置 ・荒井浜黒川線歩道設置 第3回委員勉強会
3月23日	両町村職員を対象に新市における市及び県の主要事業の調査にかかる説明会
3月26日	第1回新市建設計画策定検討会 第4回中条町・黒川村任意合併協議会 新市建設計画について ・新市建設計画基礎調査結果を報告 新市名称について ・募集要綱を確認 平成16年度任意協議会事業計画、予算について ・平成16年度任意協議会予算は、歳入歳出総額1,193万3千円とすることで確認。
4月12日	第7回幹事会
4月14日	第8回幹事会
4月15日	協議会だより第4号発行 両町村主要施設を視察 第2回新市建設計画策定検討会
4月16日～ 5月17日	新市名称公募
4月20日	第9回幹事会
4月23日	第4回委員勉強会 第3回新市建設計画策定検討会
4月28日	第5回中条町・黒川村任意合併協議会 合併の期日について ・合併期日を平成17年9月1日と確認。 行政制度調整について ・議会議員の定数及び任期の取扱いについては、新市の条例定数は26人、在任特例（平成19年4月30日まで）を適用することを確認。 ・地方税の取扱い、農業委員会の定数及び任期の取扱い、国民健康保険事業の取扱い、各種事務事業（窓口業務、環境衛生）使用料・手数料等の取扱い（その1）について確認。
5月7日	第10回幹事会
5月12日	県より市町村合併支援道路整備事業箇所決定通知 ・樽ヶ橋長政線歩道設置 ・荒井浜黒川線歩道設置
5月13日	第11回幹事会
5月14日	協議会だより第5号発行
5月18日	第5回委員勉強会 第4回新市建設計画策定検討会
5月19日	第12回幹事会 合併3法案成立 ・現行合併特例法の改正、新合併特例法、地方自治法の改正

期 日	内 容
5月24日	第6回中条町・黒川村任意合併協議会 全世帯意見聴取について ・説明会後に実施したほうが良いという意見が出され、継続協議。 行政制度調整について ・介護保険事業の取扱い、保健事業の取扱い、各種事務事業（福祉事業、教育委員会、学校教育、社会教育、スポーツ振興）使用料・手数料等の取扱い（その2）について確認。
6月8日	平成15年度決算に係る監査を実施
6月9日	第13回幹事会
6月10日	第5回新市建設計画策定検討会
6月15日	協議会だより第6号発行
6月18日	第14回幹事会
6月22日	第6回委員勉強会 第6回新市建設計画策定検討会
6月25日	電算システム統合に係る調査を開始
6月30日	第7回中条町・黒川村任意合併協議会 新市名称について ・新市の名称候補5点「胎内」、「中条」、「櫛形」、「たいない」、「鳥坂」を発表する。 平成15年度任意協議会歳入歳出決算について ・原案どおり認定。 平成16年度任意協議会予算について ・歳入歳出総額5,032千円を追加し、総額16,965千円とすることで承認。 新市建設計画について ・新市将来構想について承認。 ・新市の将来像は、 「自然が活きる、人が輝く、交流のまち」～自然共生型アメニティ都市を目指して～ ・新市建設の4つの基本目標を提示。 行政制度調整について ・町名・大字名の取扱い、行政区名の取扱い、慣行の取扱い、一部事務組合等の取扱い、公共的団体等の取扱い、各種事務事業の取扱い（上水道事業、下水道事業、建設関係事業（その1）、公営住宅、環境衛生（その2））使用料・手数料等の取扱い（その3）について確認。
7月5日	例規原案作成調書の作成を開始
7月7日	第15回幹事会
7月8日	第7回委員勉強会 第7回新市建設計画策定検討会
7月12日	第16回幹事会
7月14日	第8回中条町・黒川村任意合併協議会 行政制度調整について ・消防団の取扱い、各種事務事業の取扱い（総務、建設関係事業（その2））使用料・手数料等の取扱い（その4）、一般職の職員の身分の取扱い、特別職の職員の身分の取扱いについて確認。
7月15日	協議会だより第7号発行
7月20日 ～8月6日	中条町で町村合併地域懇談会を開催
7月26日 ～8月4日	黒川村で町村合併集落説明会を開催
7月29日	両町村の事業担当課職員を対象に合併特例事業に関する勉強会を開催
7月30日	協議会だより第8号発行

期 日	内 容
8月 4日	新市主要事業（県事業）内々協議
8月 5日	第 1 7 回幹事会
8月11日	第 1 8 回幹事会
8月19日	第 1 9 回幹事会
8月20日	第 8 回委員勉強会
	第 8 回新市建設計画策定検討会
8月25日	第 9 回中条町・黒川村任意合併協議会 行政制度調整について ・各種事務事業の取扱い（農林水産関係事業、商工観光関係事業、財務）について協議 任意合併協議会の解散について

任意協議会における協議項目一覧

平成 16 年 8 月 25 日現在

項 目			協議会確認	協議会提案
基本項目	1	合併の方式	確認	
	2	合併の期日	確認	
	3	新市の名称		提案
	4	新市の事務所の位置	確認	
	5	財産区を除く財産及び債務の取扱い		提案
特例項目	6	議会議員の定数及び任期の取扱い	確認	
	7	農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い	確認	
	8	地方税の取扱い	確認	
	9	一般職の職員の身分の取扱い	確認	
	10	地域審議会等の取扱い		
その他項目	11	特別職の職員の身分の取扱い	確認	
	12	条例、規則等の取扱い		
	13	事務組織及び機構の取扱い		
	14	一部事務組合等の取扱い	確認	
	15	使用料、手数料等の取扱い	一部確認	一部提案
	16	公共的団体等の取扱い	確認	
	17	補助金、交付金の取扱い	一部確認	一部提案
	18	町名、字名の取扱い	確認	
	19	慣行の取扱い	確認	
	20	国民健康保険事業の取扱い	確認	
	21	介護保険事業の取扱い	確認	
	22	消防団の取扱い	確認	
	23	行政区の取扱い	確認	
	24	財産区の取扱い		提案
	25	各種事務事業の取扱い		
	25- 1	電算システムに關すること		
	25- 2	広報公聴に關すること	確認	
	25- 3	消防防災に關すること	確認	
	25- 4	交通安全に關すること	確認	
	25- 5	姉妹都市・友好都市及び交流事業に關すること	確認	
	25- 6	総務・企画に關すること	確認	
	25- 7	投票区投票所・開票区開票所に關すること	確認	
	25- 8	財務に關すること		提案
	25- 9	窓口業務に關すること	確認	
	25- 10	納税に關すること	確認	
	25- 11	福祉事業に關すること	確認	
	25- 12	保健事業に關すること	確認	
	25- 13	環境衛生事業に關すること	確認	
	25- 14	農林水産事業に關すること		提案
	25- 15	商工・観光事業に關すること		提案
	25- 16	建設関係事業に關すること	確認	
	25- 17	公営住宅に關すること	確認	
	25- 18	上水道事業に關すること	確認	
	25- 19	下水道事業に關すること	確認	
	25- 20	学校教育事業に關すること	確認	
	25- 21	社会教育事業に關すること	確認	
	26	新市建設計画		